

2021 年度事業計画（全国川ごみネットワーク）

海洋プラスチックごみ対策の機運が世界的に高まる中で、川ごみ問題の解決に向けた全国ネットワークとして、各種の情報収集・共有・発信、他団体との協力・支援、普及啓発活動等を一層活性化し、全国の川や湖沼、海岸等の水辺のごみ削減対策を推進する。

1. 全国水辺のごみ調査「水辺のごみ見つけ！」の実施

- ・水辺のごみ散乱防止対策に役立てることを目的に、全国規模でのごみ調査「水辺のごみ見つけ！」を継続（6年目）する。実施期間は4月～11月とする。
- ・実施に際しては、調査参加者と情報共有ができる場を設け、報告方法その他の改善なども検討し、継続参加を促すとともに、新規参加者の獲得を目指し、広報・普及を促進する。
- ・調査結果は事務局で集約し、当ネットワークの HP で公表するとともに、関連する企業、業界団体等への直接報告等も行い、川ごみ、海ごみ削減に活かされるようにする。

2. 川ごみサミットの開催

- ・11月頃を目途に東京で小規模に開催する。社会状況により、開催有無および形態については柔軟に考える。

3. 川ごみ削減の普及啓発

①プラごみ削減普及プロジェクト

- ・プラスチックごみ削減のための普及啓発ツールを作成する。とくに小学生を対象とした教材の充実を図る。
- ・ツール作成に際しては、外部の委員も含めた検討会で議論する。

②出前授業の実施

- ・前年度の調査で希望があった小学校を対象に出前講座を実施する。実施にあたっては、地域の団体とも連携し、今後も当地域で継続実施していくための手法を探る。
- ・来年度に出前授業を行う学校を抽出するためのニーズ調査を行う。

4. 川ごみ対策の推進に向けた情報収集・情報発信・普及啓発

- ・行政の川ごみ、海ごみ対策とも連動した NGO の働きかけを推進する。そのために、関係者が集う検討会を開催する。
- ・市民団体、企業、学会、大学等が主催する研究会、イベント等に参加して、当ネットワークの活動内容を報告し、川ごみ、海ごみの課題を共有するとともに、川ごみ、海ごみ削減のための対策の検討、提言、普及啓発活動を行う。
- ・ホームページ、Facebook を随時更新し、情報を発信する。

5. 組織運営

- ・ 事業計画を検討するための理事会および総会を開催する。
- ・ 原則として毎月理事ミーティングを開催する。その他必要に応じて、Eメール等で意見交換を行う。
- ・ 賛同する個人・団体の会員を増やし、活動を広める。